

奈良県の労働市場の動き（平成29年2月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は、1.22倍で、前月と同水準でした。

前年同月比では、0.11ポイント上回りました。

・全国は1.43倍で、奈良県は0.21ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.35倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は、23,218人、前年同月比で4.0%の増加となりました。

前年同月比では、22か月連続の増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は、18,986人、前年同月比で5.7%の減少となりました。

前年同月比では、68か月連続で減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.93倍でした。

前月より0.02ポイント上回りました。

・新規求人数（季節調整値）は、8,817人、前年同月比で8.2%の増加となりました。

前年同月比で、22か月連続で増加となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し、「建設業」、「卸売業、小売業」で減少しました。

建設業(前年同月比5.7%減)、
製造業(同13.2%増)、
運輸業、郵便業(同15.6%増)、
卸売業、小売業(同9.9%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同5.2%増)、
医療、福祉(同24.4%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同38.6%増)

・新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,847人でした。

パート求人の比率は50.8%で、比率は前月に比して3.0ポイント上昇しました。

・新規求職者（季節調整値）は、4,575人で、前年同月比で5.8%の減少となりました。

前月に比べて4.1%増加しました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,071件でした。

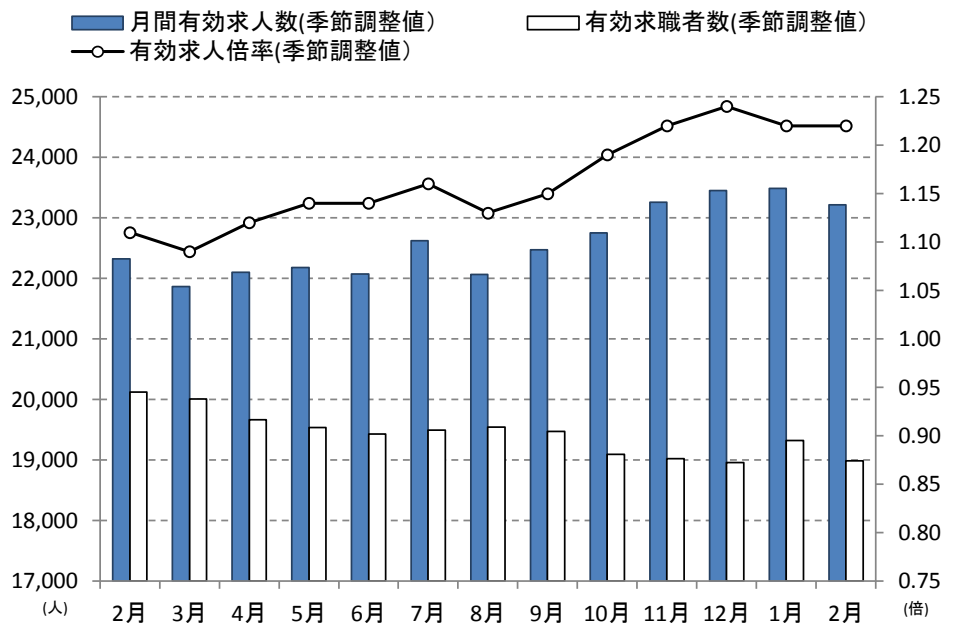
前年同月比で10.5%の減少となりました。

・雇用保険受給者実人員は3,707人でした。

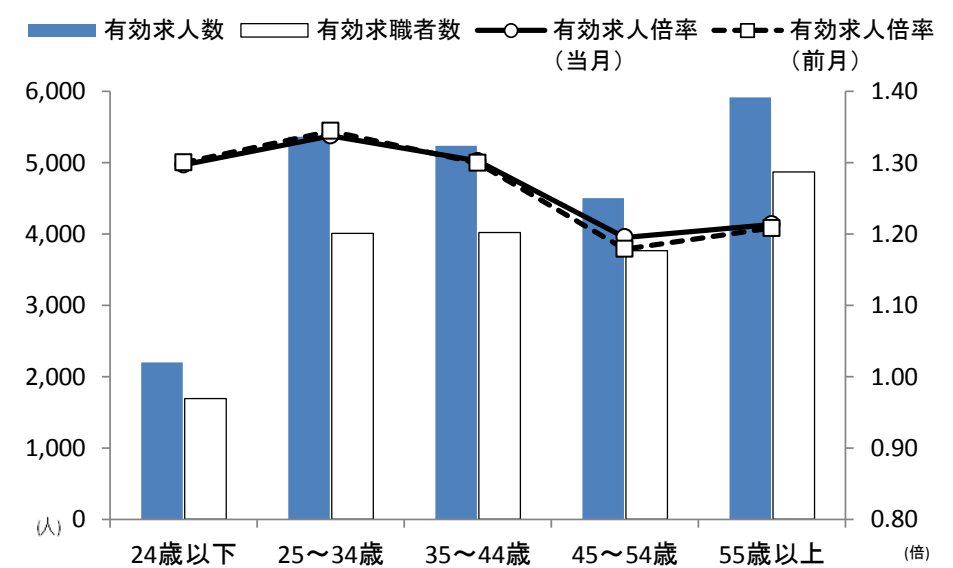
前年同月比で20.6%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

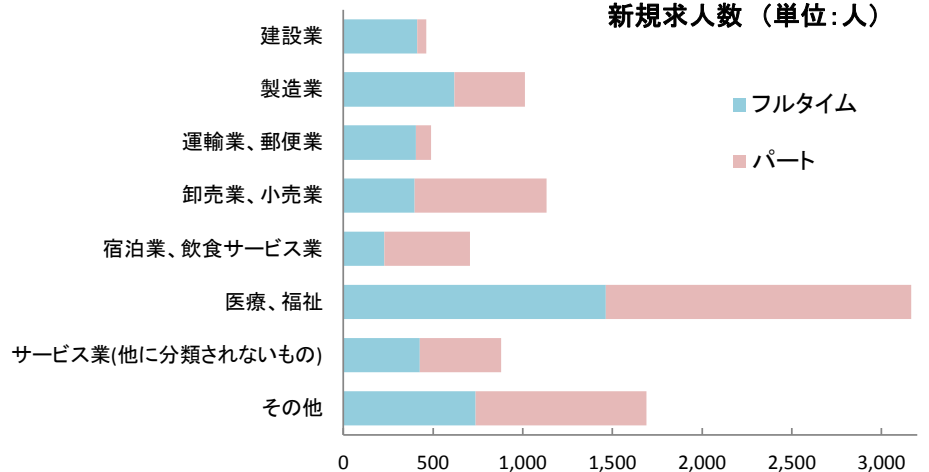
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

